

株式会社キザワ・アンド・カンパニーは、働きがいと生産性の向上に向けた企業内研修プログラムの企画設計および運営サービスをご提供しています。

## 1 サービスの背景と目的

本サービスのご提供先は、つぎのような悩みを抱えている組織を想定しています。

- コミュニケーションの良化とチーム協働の強化を図りたい。
- 全階層でキャリアデザインを支援し、モチベーションを高めたい。
- 権限移譲を図り、個々の社員が持つ個性や能力を活かし、自己成長と自律性を支援したい<sup>5555</sup>。
- 属人化しがちな業務プロセスを可視化、合理化、デジタル化、マニュアル化し、OJT による人材育成や互いに助け合う文化を醸成したい。
- 自社のビジョンと社員のキャリアビジョンをしっかりと統合させたい。

当社は、こうしたお悩みに誠心誠意お応えしています。それが可能なのは、当社が、豊富な実績と経験を有しているからです。

## 2 サービス内容と実績(社数)

- ビジネスモデル改革支援(14 社)
- アクションラーニング支援(13 社)
- 企業内研修プログラム企画運営(7 社)
- 次世代リーダー育成研修(5 社)
- 組織風土改革支援(5 社)
- 業務プロセス改革支援(4 社)
- グローバル・オープンイノベーション支援(3 社)
- 制約条件の理論(TOC)にもとづく生産システム改革支援(5 社)
- パブリック・プライベート・パートナーシップ事業支援(2 社)
- 経営顧問サービス(4 社)

## 3 主なクライアント(業種・業態)

- 上場企業:自動車部品会社/精密機器メーカーの産業機器製造子会社/専門商社の製造子会社/総合電機メーカーの住宅設備部品製造子会社/家電量販店子会社/医薬品卸/食品飲料メーカー
- 中堅中小企業:プラスチック成形部品メーカー/自動車部品メーカー/住宅機能部品メーカー/食品製造/精密板金加工/精密金属部品加工/建築設計事務所/飲食店/ソフトウェア開発
- 非営利組織:名古屋市外郭団体、愛知県外郭団体

## 4 成人学習に向けた望ましいアプローチ

成人学習の原理では、成人にはつぎのような特長があることが明らかになっています。

- 学習そのものよりも、何かを成し遂げようと動機づけられるとき最も学習する。
- 経験は成人学習の最も豊かな資産であり、経験の分析が方法論の中心にある。
- 学習は経験を省察したとき強化される。
- 質問されたり、自分に問いかけたりするとき学習は増大する。
- 自分の考え方の基礎となる。
- 前提について問うとき、重要な意識変容をともなう学習が行われる。
- 結果を知ることができリスクを冒すことが許されるとき最も学習する。

当社の企業内研修プログラムは、こうした成人学習の原理に基づき、「適応的な問題」の解決に取り組む人材育成を目的としています。

## 5 弊社の企業内研修プログラムの特長

当社の研修プログラムは、以下の特長により、受講者の意識変容と行動変容を促します。

- **最適化された研修プログラムときめ細かいフォローアップ**
  - 経営トップへのヒアリングや職場学習環境意識調査に基づき、組織風土やビジネスモデルを共有したうえで、対象メンバーに最適な学習テーマ、教授方法、開催方法を企画設計します。
  - オンライン研修、欠席者への補講、研修後のフォローアップ面談、事前事後のアンケート調査、コンサルティングを提供します。
- **人材育成ニーズに紐付けた研修内容（全 14 テーマ）**
  - 新入社員から経営幹部層までをカバーする全 14 テーマから、クライアントの経営課題に深く関連するテーマを中心に構成を検討します。
  - 階層を超えて全員が受講することが望ましいテーマ（コミュニケーション、ビジョン、モチベーション、リーダーシップ）や、階層別、職務別に分けたテーマ設定が可能です。
- **学習意識の変容**
  - 研修は、受講者の興味関心を引きつけ、「もっと学びたい」という意識変容が起こるように設計されています。
  - 集団行動を重視する日本の組織文化では、企業内研修で同僚とともに学ぶことで、学んだことを行動につなげやすいという大きなメリットがあります。
- **学習テーマに最適化した教授法と教材**
  - 座学、エクササイズ、ワークショップ、対話セッションの 4 つの学習方法をテーマに合わせて用います。
  - 研修テキストに加え、練習問題や自己省察用の\*\*「エクササイズシート」、予習・復習のための「実践課題シート」などを配布し、学習を深めます。

## 6 組織が持続的に繁栄するための3要素

企業繁栄の3要素である、組織風土、テクノロジー、ビジネスデザインがバランスよく進化していくことが大切です。ビジネスモデルの改革を実現するには、大胆な改革には必ず働く人々の意識変容を伴うため、慎重さも必要です。当社のミッションは、クライアントが、組織風土の改革とテクノロジーの進化を加速しながら、ビジネスモデルの改革を進められるように支援することです。研修プログラムは、以下の能力獲得を支援します。

- クライアント組織の個々人が生まれながらにもつ自律性、有能感、関係性の3つの社会的欲求を充足し、働く人々が仕事に楽しさを見い出すことができます。

## 7 プログラム実施後の総括およびフォローアップ

本サービスでは、研修実施後も継続的な学習と組織的な動きを支援します。

- 研修成果報告書の作成と経営トップへの報告
  - 実践課題の編纂、アンケート分析結果、プログラムの振り返りをレポートにまとめ、経営トップに提出します。
- 研修教材のアーカイブの作成
  - 講義用レジュメ、エクササイズシート、実践課題シート、研修テキストなどをアーカイブとして残し、社内共有を推奨します。
- 全社員向け研修成果報告会の開催
  - 実践課題に取り組み自己変革をなし得た受講生やチームが、取り組み内容を全社員の前で発表することで、参加者全員の学習を促進します。

## 8 学習メニュー別目標(全14テーマ)

No.	学習メニュー	学習目標
①	TOC 論理思考プロセス	チームで問題を定義(分析)し、解決策を生み出し、課題実現に向けた施策を遂行するための方法論およびツールを学ぶ。
②	制約条件の理論(TOC)	システムに内在する制約条件を見つけ効果的に管理し、システムを最適化し、持続的利益成長に導く方法論を学ぶ。
③	TOC 意思決定理論(TOC-DM)	シンプルかつ実践的な評価尺度と評価指標を用いて、投資効果、収益性を高めることができる最適な意思決定の方法論を学ぶ。
④	クリティカルチェーン・プロジェクトマネジメント	プロジェクト期間の増長、コストの増加を抑えることができる TOC の理論をプロジェクト管理に応用した「クリティカルチェーン・プロジェクトマネジメント (CCPM)」の手法を学ぶ。
⑤	ビジネス・システムダイナミクス	因果ループ図、ストック/フロー図を用いて事業システムの動的な挙動を解析、モデル化し、システム全体を最適化する理論、方法論を学ぶ。

⑥	コミュニケーション論	思考の働きとワナについて学び、参加型思考を醸成する対話のスキルを実践的に学ぶ。
⑦	モチベーション論	本当の自分と偽りの自分との葛藤を乗り越え、仕事をつうじて働きがいを生み出す考え方を学ぶ。
⑧	ビジョン論	個の夢、個の強み、組織の業績、組織の使命、社会的成果の 5 要素を統合するための目標管理 (MBO) のあり方、組織のビジョン(コア・バリュー、パーパス、ミッション) の意義について学ぶ。
⑨	リーダーシップ論	リーダーシップに関する研究者による最新の公式理論、偉人の持論を学びながら、個性と状況に合わせたリーダーシップの持論を確立する方法論を学ぶ。
⑩	組織開発論	内発的動機づけの意味を理解し、社員の自律性支援、チーム学習の促進、ビジョン浸透・共有化の方法論を学ぶ。
⑪	ビジネスモデル論	ビジネスモデルの改革に必要な概念、理論、アプローチ方法を学ぶ。
⑫	利益モデル論	利益モデルの概念、枠組みを理解し、自社のビジネスモデルの改革や生成に役立てる方法を学ぶ。
⑬	テクノロジー進化論	自社の事業のあるべき姿をテクノロジーの視点から再考するために、テクノロジーの本質と進化のプロセスを学ぶ。
⑭	経営財務論	経営幹部から現場第一線まで対象。財務三表を一体的に学習。経営または現場における投資・受注判断など意思決定の質を強化する。

## 8 サービス概要と料金

クライアントの課題認識およびご予算に応じて、支援のアプローチ方法、学習テーマ、期間、料金をご提案いたします。

- **学習テーマ**
  - 全 14 テーマ。新入社員から経営幹部層までをカバーする実践的な知識(理論、方法論、道具)です。
- **期間:**
  - 意識変容に必要な半年から 1 年かけて、階層や職種を超えた全社員を対象に実施します。
- **サービス料金:**
  - 学習テーマ 1 単位 1 日(6.5 時間)につき 30 万円(税抜)。
  - 受講者数が 30 名を超える場合は、1 名あたり 5,000 円の追加料金になります。
- **サービスの内容**
  - 事前ヒアリングに基づき、企業内研修プログラムの企画運営を行います。
  - 複数回実施の場合、研修と研修の間に設定する実践課題への取り組みについて、個別またはグループでコーチングを行います。

- 担当講師兼コーチ
  - シニア・イノベーションコンサルタント  
鬼澤 有治(日本証券アナリスト協会 公認アナリスト)
  - キャリアコンサルタント  
鬼澤 佳乃子(国家資格キャリアコンサルタント、上級心理カウンセラー、産業心理カウンセラー)
- 付帯条件
  - 研修の運営に必要な場所および時間をご準備いただきます。
  - 実施場所が弊社所在地(名古屋市)より片道 100 キロを超える場合は、交通費・宿泊費の実費をお願いいたします。

ご連絡先:

鬼澤 有治 取締役社長

シニア・イノベーションコンサルタント 公益社団法人日本証券アナリスト協会 認定アナリスト

株式会社 キザワ・アンド・カンパニー

〒466-0848 愛知県名古屋市昭和区長戸町 3-22-1

Tel:052-846-7970(代)

Fax:052-846-7971

E-mail: [yuji@kizawacompany.com](mailto:yuji@kizawacompany.com)

Home page: [www.kizawacompany.com](http://www.kizawacompany.com)

QR コードをダウンロードしてサービス紹介ページをご覧ください。

